

研究協力のおお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

Large stent 供給停止のインパクト; 当科における先天性心疾患にともなう血管狭窄に対する経皮的血管形成術の動向

1. 研究の対象および研究対象期間

2018年1月から2023年12月の間に昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センターで肺動脈狭窄、肺静脈狭窄、大動脈縮窄に対して経皮的血管形成術を受けた患者さん。

2. 研究目的・方法

先天性心疾患に対するカテーテル治療に関する各種ガイドラインでは成人の血管径まで拡大できるステント(Large stent)を留置できる場合には、肺動脈狭窄や術後大動脈縮窄に対するステント留置が推奨されています。2023年4月以後、国内ではLarge Stent を入手できなくなっています。この研究ではLarge stent が入手できないことが患者さんの治療の及ぼす影響について、診療録から解析するものです。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年 12月 31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

肺動脈狭窄、肺静脈狭窄、大動脈縮窄に対して経皮的血管形成術を受けた患者さんの年齢、基礎疾患、治療方法、ステント留置を受けた患者さんでは留置されたステントの種類などについて個人が特定できない形で使用します。

5. 外部への試料・情報の提供

該当しません。

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター
氏名 富田 英

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 小児循環器・成人先天性心疾患センター 氏名：富田 英

住所：〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号： 03-3784-8714